

2023年度

事業報告書

期間：自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

社会福祉法人 江田島市社会福祉協議会



## 2023 年度 社会福祉法人江田島市社会福祉協議会 事業報告書

2023 年度は、4 年間続いた新型コロナウイルスの 5 類への移行、社会情勢の変動による物価高騰、能登半島地震の発生等、先々を予測することが難しい情勢でしたが、安定した法人運営に向けて様々な取り組みを実施しました。

法人運営事業では、2024 年 4 月から運用開始するタイムカードを試験的に導入して、労務管理の業務効率化を図りました。また、弁護士や社会保険労務士と顧問契約を交わすことで、法的根拠に基づく契約・労務・社会保険等の助言をいただき、地域福祉を推進する社協職員が安心して働ける職場環境づくりを推進しました。

地域福祉事業では、能登半島地震の被災地支援として職員を派遣しました。また、生活困窮や社会的孤立など複合化・複雑化した生活課題が増えるなかで、変化が激しい社会情勢にも対応できる地域福祉のあり方を模索しました。

在宅福祉事業では、利用者の意向を大切に介護保険等サービスを提供しました。また、災害や感染症など緊急事態発生時に損害を最小限に抑えるため、サービス事業所毎に業務継続計画を策定して、事業の継続や早期復旧を図る体制を整備しました。

そして、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」の実現に向けて、2023 年度事業計画に基づき、地域住民、行政及び関係機関等と連携し、役職員一丸となって事業を展開したので、その実績を次のとおり項目別に報告します。

### 1 法人運営の適正化と組織の機能強化

#### (1) 事務局体制・各事業の効率的な運営の推進

##### ア 理事会・評議員会の開催

今年度の開催は、以下のとおり。(議案は全て可決・承認)

	開催日時	主な議案
理事会(第1回)	2023年5月15日 (月) 書面決議	・評議員選任・解任委員会の招集及び新評議員候補者の推薦について
評議員選任・解任委員会(第1回)	2023年5月24日 (水) 8:55 開会	・評議員の選任について
監事会(第1回)	2023年5月24日 (水) 9:30 開会	・2022年度事業報告について ・2022年度決算について
理事会(第2回)	2023年6月7日 (水) 9:35 開会	・会長の職務執行状況の報告について ・2022年度の事業報告及び決算の承認について ・2022年度の会計および業務監査報告 ・新理事候補者の承認について ・新監事候補者の承認について ・第1回定時評議員会について

評議員会（第1回）	2023年6月22日 （木）9：30開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告事項（会長の職務執行状況）</li> <li>・2022年度の事業報告及び決算の承認について</li> <li>・2022年度の会計および業務監査報告</li> <li>・理事の任期満了に伴う選任について</li> <li>・監事の任期満了に伴う選任について</li> </ul>
理事会（第3回）	2023年6月22日 （木）13：25開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長・副会長の選任について</li> </ul>
理事会（第4回）	2023年11月8日 （水）13：30開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の職務執行状況の報告について</li> <li>・2023年度一般会計資金収支補正予算（第1号）案について</li> <li>・職員就業規程等の一部改正について</li> <li>・第2回（臨時）評議員会の招集について</li> </ul>
評議員会（第2回）	2023年11月24日 （金）9：30開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員就業規程等の一部改正について</li> <li>・2023年度一般会計資金収支補正予算（第1号）案について</li> </ul>
理事会（第5回）	2024年2月28日 （水）13：30開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の職務執行状況の報告について</li> <li>・給与規程等の一部改正について</li> </ul>
理事会（第6回）	2024年3月14日 （水）9：30開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の職務執行状況の報告について</li> <li>・2023年度一般会計資金収支補正予算（第2号）案について</li> <li>・2024年度事業計画（案）について</li> <li>・2024年度一般会計資金収支予算（案）について</li> <li>・役員等賠償責任保険契約について</li> <li>・物品購入指名競争入札の執行について</li> <li>・物品購入指名競争入札に係る指名業者の決定について</li> <li>・第3回（臨時）評議員会の招集について</li> </ul>
評議員会（第3回）	2024年3月28日 （木）9：30開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員就業規程等の一部改正について</li> <li>・2023年度一般会計資金収支補正予算（第2号）案について</li> <li>・2024年度事業計画（案）について</li> <li>・2024年度一般会計資金収支予算（案）について</li> </ul>

イ 事務局・組織機構の強化を目的とした、各種会議の開催

- (ア) 職員会議...事務局・各係及び事業所責任者による各事業の月次報告・協議  
(4/6、5/12、6/6、7/5、8/4、9/13、10/6、11/6、12/5、1/11、2/8、3/7)
- (イ) 衛生委員会...職員の安全衛生に関する審議調査及び推進  
(4/5、5/12、7/8、8/4、9/21、10/5、11/6、12/5、1/11、2/8、3/22)  
6月は新型コロナウイルス感染拡大により会議を開催せず伝達事項の配付のみ実施
- (ウ) 感染対策委員会...年間計画の作成、研修・シミュレーションの内容の検討  
(6/6、10/6)
- (エ) 事故防止検討委員会...前年度のヒヤリハット・事故報告の集計、今年度の防止研修等の検討(4/6、8/4、12/5)

(オ) 虐待防止及び身体拘束等適性委員会...今年度の研修について、セルフチェックシートの使用報告(5/12、9/13、1/11)

(カ) 防災委員会...災害発生時の安否確認シミュレーションの開催と検証、伝達ツールの検討(7/5、11/6、3/7)

ウ コンプライアンス推進のための苦情・事故等への取組

各事業で発生した苦情・事故・ヒヤリハット等について、委員会活動等により組織全体での定期的な共有や原因分析・対策を行い、再発防止に努めた。

(ア) 苦情報告

苦情等の内容区分	件数	備考
サービスに関する事項	8件	その他の事項詳細 ・利用者宅のトイレの部品が破損 ・職員の声掛けについて ・送迎の駐車場所について
個人の嗜好・選択に関する事項	1件	
財産管理・遺産・遺言等に関する事項	0件	
制度施策法律に関する事項	0件	
その他の事項	3件	
合計	12件	

(イ) 事故発生状況

事故内容(介護等)	件数
転倒・転落	13件
誤嚥	0件
表皮剥離・皮下出血	1件
薬関係	1件
ずれ落ち	1件
その他	5件
合計	21件

事故内容(車両)	件数
物損事故(同乗有)	1件
物損事故(同乗無)	7件
人身事故	0件
合計	8件

(2) 人材育成による高品質のサービス提供体制の実現

ア 資格取得促進

社会福祉士・精神保健福祉士等の職務に必要、有益となる資格の取得を奨励することを目的として、資格取得支援助成金 30,000 円を支給した。今年度の資格取得及び助成金支給は以下のとおり。

資格名	社会福祉士	介護福祉士	介護支援専門員
資格取得職員数	0名	0名	1名

イ 外部研修会等への参加支援・オンライン(ネット配信)研修の推進

職員個々人の能力や専門性の向上のため、外部研修会への参加を支援した。また、行政や関連団体との事業運営等に関する会議・委員会への参画を積極的に支援した。更に、職員会議等において研修参加者によるフィードバック研修や会議・委員会参加者による協議事項の報告を行うなど、職員全員が最新の情勢・知識・技術を習得する機会を設けた。オンラインによる会議・研修の参加や主催が定着しており、ネット環境の拡充や ZOOM(ズーム)との年間ホスト契約の継続等の整備を図り対応した。

(ア) 総務課

ひろしま社協活動推進会議第1回管理職部会(1日)、キャリア別社協職員研修(1日)、安全運転管理者講習(2日)、新規学校卒業者を対象とする求人説明会及び採用選考説明会並びに採用選考に係る人権問題研修会(1日)、社協経理研修(1日)、ひろしま社協推進会議総理担当部会(3日)

(イ) 地域福祉課

a 地域福祉係

ひろしま社協活動推進会議第1回地域福祉部会(1日)、キャリア別社協職員研修(2日)、広島県被災者生活サポートボラネット推進会議(2日)、市町被災者生活サポートボランティアセンター運営者会議(2日)、久留米市災害ボランティアセンター応援派遣ふりかえり会議(2日)、キャラバンメイト養成研修(1日)、地域共生社会実現のための地域の支え合いコーディネート機能強化研修(8日)、第1回安芸地区生活支援コーディネーター意見交換会(2日)、広島県生活支援コーディネーター養成研修(2日)、職業紹介責任者講習(1日)、職業安定法改正の概要セミナー(1日)、はねっと活用研修(1日)、赤い羽根共同募金業務運営推進会議(1日)、“社協の仕事の魅力”を再確認するテーブルセミナー(1日)、市町社協ボランティアセンター担当者会議(1日)、市町社協ボランティアコーディネーター研修(1日)、課題解決研究会(3日)、日本赤十字社広島県支部広島市地区本部・地区・分区担当者会議及び新任担当者研修会(1日)、市町被災者生活サポートボランティアセンター運営者研修(1日)

b 権利擁護センターえたじま係

かけはし・法人後見事業推進会議(3日)、かけはし法人後見担当者研修(3日)、福祉サービス利用援助事業「かけはし」担当課長等会議(2日)、キャリア別社協職員研修(2日)、かけはし事業推進会議(2日)、法人後見事業推進会議(1日)、中核機関体制整備に向けた市町研修(1日)

c ぐらしサポートセンターえたじま係

フォローアップ相談支援研修(5日)、生活困窮者自立相談支援新任従事者研修(1日)、呉地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会(1日)、生活福祉資金貸付事業新任担当職員研修(1日)、介護支援専門員実務研修(9日)、キャリア別社協職員研修(2日)、生活困窮者自立相談支援従事者研修(2日)、地域生活支援を進める専門職研修(2日)、緊急一時支援研修(1日)

d 障害者生活支援センター係

広島県障害支援区分認定調査員研修(初任者研修)(1日)、広島県認定調査員現任者研修(1日)、広島県障害者虐待防止・権利擁護研修(1日)、指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修(1日)、広島県相談支援従事者現任研修(4日)、広島県相談支援従事者現任研修(インターバル実習)(2日)、広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修(2日)、精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修(1日)、広島県障害者相談支援事業連絡協議会 総会・定例会(2日)、広島県障害者相談支援事業連絡協議会 委託相談支援部会(4日)、広島県障害者相談支援事業連絡協議会 計画支援部会(4日)、広島県障害者相談支援事業連絡協議会 ピア交流会(1日)、広島県発達障害支援者研修(4日)、発達障害支援者研修(成人期)(2日)、生活困窮者自立支援事業に係る全体会議(1日)、教え

て弁護士さ～ん！クレーム対応と虐待防止（1日） 広島県医療的ケア児支援センター市町説明会（1日） 障害者差別解消支援地域協議会体制整備強化ブロック研修会（1日）、江田島市要保護児童対策地域協議会第2回実務者会議（2日） 地域自立支援協議会定例会（就労支援部会）就労支援事例発表会（1日） 呉安芸地域障害者雇用連絡協議会（1日） 地域福祉活動計画・策定推進セミナー（3日） 呉圏域精神障害者地域生活支援研修会（1日） 広島県精神科救急広島県拠点事業精神科救急向け研修会（1日） 第18回障害のある人の地域生活支援セミナー（共生社会の実現）（1日） 個別避難計画に係る福祉専門職説明会（1日）

（ウ）能美事業課

a 居宅介護支援事業所係

主任介護支援専門員更新研修（8日） 介護支援専門員更新研修（9日） 認定調査員新規研修（1日） ケアマネジメント向上研修（2日） 介護職員のための在宅緩和ケアセミナー（6日） 江田島市地域自立支援協議会地域移行・在宅支援部会（2日） 適切なケアマネジメント手法研修（1日） 虐待防止研修（10日） 適切なケアマネジメント手法疾患別（2日） 西区主任会議支援専門員研修（1日） 広島県ケアマネジメント向上研修（8日） 認定調査員フォローアップ研修（8日） アサーティブコミュニケーション研修（2日） メディカルケアマネジャー研修（5日） 広島県介護支援専門員実務研修実習指導者養成研修（8日） 個別避難計画作成に係る福祉専門職説明会（2日） 多職種連携会議（3日） 感染症対策研修（10日） 介護現場におけるハラスメントに関する職員研修（9日） 認知症を治すケア理論（9日） 介護支援専門員の倫理研修（10日）

b のうみ通所介護事業所係

自立支援介護研修（5日）、デイサービスセンター部会研修会（1日）、江田島市被災者生活サポートボランティア研修（1日）、ひろしま社協活動推進会議第1回介護保険部会（2日）、江田島市多職種連携研修会（1日） 広島 DWAT スキルアップ研修（1日）

c 訪問介護事業所係

ひろしま社協活動推進会議第1回介護保険部会（1日）、広島南ブロック研修会（1日） 指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修（1日） 広島社協推進会議介護保険担当部会（1日） 介護サービス事業者への集団指導研修（1日）

d 福祉用具貸与事業所係

パラマウントケアサービスレンタル新規の取扱い商品展示会

（エ）大柿事業課

a おおがき通所介護事業所係

ひろしま社協活動推進会議正副部長会議（1日）、ひろしま社協活動推進会議第1回介護保険部会（2日）、老人福祉施設連盟呉・海田ブロック施設長会議（1日） 老人福祉施設連盟施設長研修会（1日） 社会福祉法人経営者協議会行政説明・研修会（2日） さっそくネット呉市・江田島市エリア会議（1日） 安全運転管理者講習（2日） 人材確保・定着セミナー（1日） 主任介護支援専門員更新研修（5日） 介護のプロになるための生活支援技術（1日） 魅力ある介護事業所をつくるために必要なこと研修（1

日) 自立支援敬語研修(1日) 食品衛生責任者講習会(1日) ノロウイルス講習会(1日) 認知症介護基礎研修、顔のみえる場【第1回通所介護事業所編】(1日) デイサービス部会情報交換会(1日) 呉・海田ブロック研究発表会・研修会(1日) 介護サービス事業所への集団指導研修(1日)

b 自立支援センターあおぞら係

甲種防火管理新規講習(2日)、相談支援従事者初任者研修講義部分(2日) 相談支援従事者初任者研修演習部分(4日) サービス管理責任者研修(2日) 就労支援基礎研修(3日) 広島県障害者虐待防止・権利擁護研修(1日) 呉圏域アルコール健康障害対策推進協議会研修会(1日)

(3)「働き方改革」に沿った職員の健康増進や年次有給休暇の取得率向上など、働きやすい職場づくりを推進

ア 職員の健康増進のための取組

2024年1月19日(金)に職員のための腰痛予防研修会を開催した。

演題：職場でできる腰痛予防『腰痛に負けてたまるか！大作戦～姿勢の見直し&ストレッチ～』

講師：訪問看護ステーションゆずり葉 理学療法士 小川 馨子氏



イ 年次有給休暇取得状況

	上半期	全期
2023年度の取得率	57.6%	82.5%
2022年度の取得率	37.1%	65.1%
2021年度の取得率	25.1%	67.6%

(4)江田島市とのパートナーシップ深化及び総合相談推進を目的とした職員の出向  
江田島市地域包括支援センターに職員3名を出向させ、高齢者等への包括的支援事業を実施した。

出向開始月	出向職員資格・人数
2023年4月	看護師1名、社会福祉士1名、介護支援専門員1名

(5)広報誌等により事業のPR活動を積極的に実施し、住民に広く情報開示

ア 広報誌の発行

(ア)社協だより...8・3月に発行

(イ)しおかぜ通信(地域福祉広報誌)...4・5・6・7・9・10・11・12・1・2月に発行

(ウ)サロン通信(ふれあいサロン代表者向け)...4・8・1月に発行

(エ)ハマレポ(えがおえたじま応援センター会員向け)...8月に発行

イ ブログの更新

毎週金曜日にブログを更新して、不特定多数の人に、江田島市内の地域福祉活動情報を発信した。

ウ SNS（インターネット上のコミュニティサイト）の更新

人と人をつなぐコミュニケーションツールとして、公式 LINE(ライン)、Facebook(フェイスブック)及びX(エックス:旧Twitter)を毎週金曜日に更新して、江田島市内の地域福祉活動情報を発信した。

(6) 地域福祉ニーズに基づく効果的・革新的な事業の推進及び次世代の職員育成を目的とした「見える化」プロジェクトチームの設置と運営

ア チーム構成

(ア) 設置日...2023年4月1日

(イ) 構成員...社協内でチーム参加希望者(各課長を除く)を募り、立候補した職員7名

イ 運営状況

(ア) 社協の職員に対して「普段の業務で困っている事」、「制度の狭間の問題」、「今後必要なサービス」など、地域や制度の問題などを把握することを目的としたアンケートを実施し、アンケート結果を基に今後の取り組みを検討した。その結果、「地域サロン参加主体、ボランティア活動の場となる地域活動支援センターの設置」、「社協フェスティバル開催」の2つの取り組みについて、提案書を提出した。

(イ) SNSの拡散性を利用し、地域住民に社協の情報を知ってもらうことや社協をPRすることを目的にInstagram・ラインの運用について協議を行い、提案書を提出した。

(ウ) 社協の新しいパンフレット(案)を作成した。業者と協議し最終校正を行った。

## 2 地域福祉・総合相談支援事業の推進

### (1) 権利擁護事業

「権利擁護センターえたじま」では、判断能力が低下した高齢者や障がい者の権利と財産を守り地域で安心して暮らすことができるよう、支援を行った。

ア 法人による成年後見事業

成年後見制度に関する相談から申し立て、受任まで一貫した支援を実施した。

イ 福祉サービス利用援助事業「かけはし」

日常的金銭管理の支援、福祉サービス等の利用の相談支援を行った。

実績は別冊資料のとおり(P1~P2)

### (2) 日常生活相談事業

ア 心配ごと相談事業

市内各地区において、心配ごと相談員(地域の民生委員・人権擁護委員・行政相談員等)が、住民の日常生活における困りごとの相談に応じた。

2024年3月31日現在の心配ごと相談員数 22人

	江田島	能美	沖美	大柿	合計
開催回数	4回	12回	4回	4回	24回
相談件数	3件	14件	3件	2件	22件

(前年度 17件)

イ 専門職（弁護士）による相談会の開催

開催日	2023年7月8日	11月11日	2024年3月9日
相談件数	13件	12件	14件

(3) ふれあいサロン事業・お茶の間サロン事業

地域住民同士が年齢も性別も関係なく、サロンでの交流を通じて、「仲間づくり」「生きがいづくり」「健康づくり」が図れるよう、サロンの運営や新規立ち上げを支援した。

ア ふれあいサロンの運営支援

訪問等による状況把握、活動のマンネリ化を防ぐため、特技ボランティアや出前講座の紹介等、サロン活動の支援を行った。

【サロン活動の運営支援】

4月・8月・1月にサロン通信を発行。すぐにできる脳トレ問題や出前講座のメニュー表、他地区のサロン活動の様子を紹介。

サロン活動の様子



イ お茶間サロン（常設型）の運営支援

大柿町柿浦「お茶の間サロンみなとキッチン」と飛渡瀬地区「地域サロンくじら堂～よりんさいや～」と江田島町中央地区「矢ノ浦お茶の間サロン」の運営を支援した。

各お茶の間サロンについて、サロン定期訪問の他、月に1回世話人会議へ参加し、サロンの運営やサロン及び地域の課題把握・解決に向けた取り組み支援を行った。

世話人会議の様子

お茶の間サロンみなとキッチン



地域サロンくじら堂～よりんさいや～



矢ノ浦お茶の間サロン



#### (4) ボランティア事業(えがおえたじま応援センター)

江田島市社協ボランティアセンター(愛称「えがおえたじま応援センター」)において、ボランティア活動の普及・推進や市民に向けた福祉教育等、幅広く事業を実施した。

2024年3月31日現在のえがおえたじま応援センターボランティア登録総数

〔 112名 内、ボランティアセンター活動のみ:13名  
内、しおかぜボランティア活動のみ:99名 〕

##### ア しおかぜネットつながりづくり交流会を開催

開催日 2023年9月15日(金)

参加者 26名(しおかぜさん22名、しおかぜ利用者4名)・実習生3名

内容 車イスの基本的な操作方法と車イスでのタクシー乗車場面を想定した介助方法の紹介、グループトーク



##### イ 小中学校における福祉教育の支援

高齢者福祉・障がい者福祉の基礎や江田島市の福祉の現状等についての座学や、高齢者疑似体験・車いす操作実習・地域のサロン活動への参加等のプログラムを通じて、生徒に「思いやりの心」と「ふくし」の芽を育むことを目的に、市内の小中学校において、福祉教育の支援を行った。

##### (ア) 中町小学校 4年生 19名

6/12(月) 座学「ふくし・高齢者」

6/26(月) 高齢者疑似体験・車イス体験

10/10(火) ふれあいサロン訪問

12/15(金) ニコフェス

##### (イ) 鹿川小学校 4年生 16名

7/18(火) 座学「ふくし・高齢者・ボランティア」

10/5(木) 高齢者疑似体験

11/29(水) 江田島市社協見学

12/20(水) ふれあいサロン訪問

##### (ウ) 江田島小学校 4年生 34名

9/11(月) 座学「ふくし・困っている人」

9/13(水) 高齢者疑似体験・車イス体験

10/22(日) 学習発表会

##### (エ) 大古小学校 4年生 33名

12/20(水) 「ふくし」

1/19(金) 高齢者疑似体験・車イス体験

2/13(火) ふれあいサロン訪問

##### (オ) 三高小学校 3年生 6名

1/10(水) 「ふくし」

1/17(水) 高齢者疑似体験・車イス体験

2/14(水)ふれあいサロン訪問

(カ)大柿中学校 3年生 16名

1/16(火)「ふくし」・高齢者疑似体験

座学



高齢者疑似体験



車いす操作体験



### ウ 特技ボランティア

特技ボランティアとは、趣味や特技を活かすボランティアのことで、地域のふれあいサロン・福祉施設やイベント等を対象に活動している。

(ア)登録者数：93名(団体登録者も含む)

・個人ボランティア：25名 団体数：16団体 個人ボラも含む

(イ)依頼件数：25件(ふれあいサロン・認知症カフェ・福祉施設)

フラダンス



オカリナ



落語



### エ 地区社協におけるボランティア活動の支援

江田島町13地区社協で実施している友愛訪問・給食配膳・敬老事業等について、事業助成(赤い羽根共同募金配分)している。

給食配膳活動の様子



### オ 高齢者介護者の会(クローバーの会)の支援

介護者同士が普段抱えている思い・課題の情報交換(勉強会含む)や心身のリフレッシュ等を目的として開催しており、近況など情報交換できる交流の場にもなっている。現在の参加者は介護者 B・OGが多くなっているが、会への参加希望があった際には、積極的に参加できるように調整している。

今年度は、社協ケアマネを講師に招いて、介護施設等についての勉強会を開催した。

参加者の高齢化や担い手不足もあり、来年度からは、ふれあいサロンとして行っていくこととなり、家族介護者の会としては終了となった。

## 活動の様子（一部掲載）

・4月：年度活動計画について協議

・9月：江田島市内の福祉施設について勉強会



カ プラチナ大学江田島市校を4回開催

(ア) 第1回 講義『自分の好きなことを活かしたボランティア活動』

開催日 2023年10月26日(木)

参加者 22名

内容 自分の好きなことや得意なことを活かしたボランティア活動を始めるためのきっかけづくり、コーヒーを淹れる活動を通じた仲間づくりの事例を通じて自分らしく暮らしていくために必要なことを考える。

(イ) 第2回 講義『自分のできること、やりたいことを活かした居場所作り』

開催日 11月9日(木)

参加者 26名

内容 孤食の子どもへの食事支援から、誰もが参加できる地域の居場所づくりへの発展した実践発表者を通じて、支え合う関係づくりの大切さを理解しながら、居場所づくりに必要なことやその効果を考える。

(ウ) 第3回 講義『住民参加型の移動、外出支援活動と活動者のやりがいを知る』

開催日 11月30日(木)

参加者 27名

内容 住民参加型の移動・外出支援活動の実践事例を通じて、その活動がもたらす、地域でのつながりづくりの大切さを理解しながら、共に暮らすために必要なことを考える。

(エ) 第4回 成果発表・まとめ『わがまち江田島の支え合い活動を知る講座の学びの振り返り、これから私たちができることのまとめ』

開催日 12月14日(木)

参加者 20名

内容 自分の得意なことを活かした、ちょっとしたお手伝い活動の紹介や講座の学びを振り返りながら、これから私たちができるやりたい地域の支え合い活動や、地域の中で自分らしくいるために必要なことを考える。

## 当日の様子



キ 地域の担い手養成講座～コーヒーの淹れ方編～

日時 2023年11月6日(月) 13:30～15:30

参加者 プラチナ大学 第1講座の主出席者 15名

講師 東広島市 西条公会堂 川野 麻里 氏

内容 座学と実技を通じて、豆の保存方法やコーヒーの淹れ方を習得。

◆当日の様子



ク 地域の担い手養成講座～パンの作り方編～

日時 2024年2月6日(火) 13:30～15:30

参加者 カフェリベルテ(新ボランティアグループ)、地域住民12名

講師 江田島市ほなやろ家 岡 宏美 氏

内容 コーヒーの淹れ方講座をきっかけに結成されたボランティアグループの活動の場づくりと、新たな担い手の確保を目指す。

◆当日の様子



(5) しおかぜネット事業

住民同士の繋がりや支え合う関係づくりを目的とした住民互助活動として、生活上の「ちょっとした困りごと」を抱えた住民の解決のお手伝いを、登録ボランティア(しおかぜさん)によって行った。

今年度の上半期は、昨年度と比較して依頼総件数と活動実績の件数が減少。理由としては、4名の継続利用者の入院による活動休止、8名の施設入所等による活動終了が予測される。全体を通じて継続利用者は、38名から32名に減少。

上半期の依頼傾向としては、ヘルパーでは対応できない活動(エアコン掃除や草取り、窓拭き等)が多く、今後も同様に依頼されるのではないかと考えられる。

下半期以降も同様の依頼が多く、各地でしおかぜさんの活動が見受けられた。また、新たに9名のしおかぜさん登録につながった。

・依頼の多い内容: ゴミ捨て、掃除、外出・通院付き添い、洗濯、話し相手。

実績は別冊資料のとおり(P3)

(6) 江田島市被災者生活サポートボランティアネットワークの推進

災害発生時の被災者の生活支援等のため、平常時からのネットワークを作り、災害ボランティア活動や被災者支援に係る協議を推進してきた。

ア 第1回被災者生活サポートボラネット推進会議開催

感染症の拡大により、3年ぶりの開催となった会議では、再度、各関係機関の災害時の役割確認を行いつつ、令和2年度～4年度までの活動報告を行った。

- イ 久留米市災害ボランティアセンター運営支援  
広島県社協より要請があり、職員2名を7/30～8/6の期間で派遣した。
- ウ 能登半島震災の復旧支援  
広島県社協より要請があり、石川県珠洲市に1/16～1/22、石川県能登町に3/15～3/21の期間、職員1名ずつを派遣した。
- エ 被災者生活サポートボランティアセンター運営シミュレーション研修  
災害ボランティアセンターの運営を担える人材育成と確保を目的に、社協職員だけでなく、広く一般市民にも参加を呼び掛けた。  
日 時：2024年2月10日（土）9：00～12：00  
参加者：26名（社協職員17名、一般市民9名）  
内 容：災害ボランティアセンター運営シミュレーション



- オ えたじま災ボラ勉強会の開催  
災害時に活動できる人材育成を目的に、災ボラ勉強会を定期的で開催。  
第1回 2024年1月13日（土） 講義「災害ボランティアとは？」  
第2回 被災者生活サポートボランティアセンター運営シミュレーション研修を兼ねる  
第3回 2024年3月2日（土） 講義「能登半島災害ボラ活動報告」

#### (7) 安心生活創造推進事業

- ア 「小地域テーブル会議」の開催  
内容は、地域内のニーズ把握・ネットワーク構築や、見守り支援方法・買い物支援方法、防災マップ作成を検討するため、まちづくり協議会や自治会・民生委員・老人クラブ・女性会等の地縁組織で構成され、実施している。

小地域テーブル会議の様子



- (ア) JICA 中国 青年研修の受け入れ

7か国（フィジー、ガンビア、モザンビークなど）の研修生が、江田島市内の防災減災の取り組みを学びに来た。午前、社協で「地域づくりと助け合いネットワークの構築」の講義。午後は、鷲部まちづくり協議会の会長と防災リーダーが「鷲部地区における防災活動の取り組み」の講義を行い、後

方支援を行った。



#### イ 「えたじま見守り支援ネットワーク」の推進

地域内で、普段からの関わりや繋がりが薄く孤立しがちな方や引きこもりがちな方に対し、見守り支援員による安否確認・声掛け訪問等の活動を実施した。

感染症による規制も緩和され、活動がしやすくなったが、見守り対象者が高齢である為、入院や施設入所等により活動が休止になるケースがあった。

引き続き感染予防対策を講じたうえで、見守り訪問をおこなっている。

2024年3月31日現在の利用者人数9人

見守り支援員33人(うち活動者10人)

見守り訪問の様子



#### ウ 江田島市買い物支援事業

近隣に商店等がなく買い物弱者がいらっしゃる地域に、移動販売車で出向き、買い物ニーズの充足だけでなく、高齢者や障がい者等の引きこもり防止、繋がりの場づくりを目指して実施した。移動販売での購入が難しい場合は宅配で対応した。今年度より、(株)一光から、仕入れ業者を池田商店、浜西ストア中町店に変更して、販売者を社協で行う体制に変更した。後河内ストアは変更なし。

実績は別冊資料のとおり(P4)

移動販売場所の様子(写真は太須地区と秋月地区と沖美町沖地区)



( 8 ) 無料職業紹介事業

ア 無料職業紹介所の運営

ハローワークの求人情報を活用して、仕事を探している方と人材を求める事業所の上に立ち、それぞれのニーズの把握に努めながら就労支援を行った。また、地域人材確保推進事業との連携をとることで事業の周知を図った。

2024年3月31日現在			2023年度合計		
求職者数	求人数	求人倍率	相談件数	紹介件数	就職件数
59人	216人	3.66倍	721件	63件	32件

イ 地域人材確保推進事業

(ア) 江田島市人材確保(介護人材確保含む)等総合支援協議会の開催

広島県社協、呉ハローワーク、江田島市商工会や行政の関係者で構成する「江田島市人材確保(介護人材含む)等総合支援協議会」を開催し、事業計画・無料職業紹介所の運営方法等について協議した。

開催日：2023年5月25日(木) 13:30~14:30

場 所：能美保健センター

関係機関：7機関 参加者：10名

(イ) 福祉・介護の人材確保の推進

江田島市内の福祉・介護の職場の周知を目的にポスターを作成し、市内各所に掲示を依頼した。

(ウ) IPE(専門職連携教育)演習の実施

江田島市、広島国際大学、大柿高校、社協の4者で締結した医療・福祉・介護分野における人材育成事業に関する包括連携協定に基づき、広島国際大学が行っている、IPE(専門職連携教育)演習を、4者協働で開催した。

開催日：2024年3月11日(月)~3月14日(木)

会 場：大柿高校 視聴覚室、江田島市内各地

参加者：広島国際大学 22名(2~3年生) 大柿高校 32名(2年生)

( 9 ) 障害者相談支援事業(市委託事業)

「江田島市障害者生活支援センター」では、障がい児や障がい者ひとりひとりの状況に寄り添い、生活全般についての相談に応じ、障害福祉サービスや医療の他、社会資源等につなげる支援を保健・福祉・医療・教育・就労支援機関等と連携し実施した。

ア ピアカウンセラー養成講座

ピアカウンセリングとは、同じような立場や悩みを抱えた人たちが集まって、同じ仲間としておこなうカウンセリングのことで、相談する人が自分の力で悩みを解消できるように支援する「ピアカウンセラー」の養成講座を実施した。

(ア) ぱすてるの会(毎月第4土曜日)

主として身体障害のある仲間同士が集まり、日常生活に関する相談をお互いに協議しながら交流を深めた。5分間スピーチをもとに話を聞き合うことで、ピアカウンセリングの基本となることを目指した。2023年度は13回開催し、延べ54名が参加した。

(イ) ピース(隔月第3土曜日)

知的、精神、身体に障害のある仲間同士が同じ目的のために集まり、お互いの障害を理解し交流を深め、協力しながら、「やってみたい」を実現でき

る場とし、社会福祉法人江能福祉会と合同で開催した。2023年度は5回開催し、63名が参加した。

(ウ) ぴあサポートサロン(隔月第3土曜日)

知的、精神、身体に障害のある仲間同士が気軽に集まり、お互いの障害を理解し交流を深めるため、誰もが楽しみながら過ごすことができる場として、江能福祉会と合同で開催した。2023年度は6回開催し、延べ67名が参加した。

イ 社会生活力を高める講座

生活に密着したスキルや知識の向上を目指すきっかけとなる場として「パソコン教室」「消費生活講座～電子マネーってなあに?～」「音楽教室」「元気アップ教室」を開催し、延べ40名が参加した。

ウ 障害支援区分認定調査

障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合いを総合的に示す障害支援区分の認定調査を、受託し実施した。

実績は別冊資料のとおり(P5)

(10) 生活困窮者支援事業(市委託事業)

「くらしサポートセンターえたじま」では、既存の制度や機関では十分に対応できない生活困窮者に対して下記ア～ウの3事業を通して包括的に受け止め、本人の尊厳と意思を十分尊重しながら、どのような支援が必要か把握し、自立のための支援プランを策定し、適切なサービスや関係機関につなげた。

ア 生活困窮者自立支援事業

総合相談窓口として、様々な相談を受けた。丁寧なアセスメントと、課題分析を行い、事業所内での支援方針の共有を図り、自立支援相談プランの作成の他、他機関との協働支援が実施出来た。民生委員や地域の方との関わりや相談が増えてきており、事業の認知や支援の輪が少しずつ広がりを見せている。

イ 家計改善支援事業

税金滞納や公共料金支払い、負債の相談を受け支援をした。支援者が指導をするのではなく、家計プランを通して「見える化」を図り、本人が主体となって取り組めるように支援を心掛けた。

ウ 就労準備支援事業

直ちに就労が難しい人(生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安がある、就労意欲がわからない等)を対象に、就労体験や面談等を通して生活リズムの改善を図った。

エ 食品等の提供に関する事業

前年度より特定非営利活動法人 FOOT & WORK フードバンクゆるティ(安芸郡海田町)と「食品等の提供に関する合意書」を交わし、定期的に食料等を提供いただいている。提供品に関しては、生活困窮者支援事業の対象者へ支援の一環として提供を行っているが、継続的に渡し続けることは困難であり、提供タイミングに関しては生活支援で介入しつつ、状況を見ながら実施した。

実績は別冊資料のとおり(P6)

(11) 江田島市地域包括支援センターランチ事業(市委託事業)

ア 総合相談支援

能美町及び沖美町における高齢者の総合相談対応を行った。また、月1回、

困難事例の検討や情報共有、連携体制強化のため、江田島市地域包括支援センターとの連絡会議を実施した。

#### イ 介護予防把握事業

2023 年度より実態把握対象者の要件が変更となり、介護保険の要介護認定を受けていながらもサービスを利用せず、認定有効期限が切れても更新されていない方が対象となった。能美町・沖美町で 18 名がリストアップされ、実態把握の訪問を実施。訪問後、気になる対象者に関しては、江田島市地域包括支援センターと連携して経過フォローを実施した。

#### ウ 介護予防の推進

いきいき百歳体操の場で、江田島市地域包括支援センター職員と協力し、参加者の体力測定を補助を行った。また、『えたじまんのつどい代表者等交流会・研修会』の運営の補助を行った。そして、認知症キャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座を江田島市地域包括支援センターや誠心園ランチ・江能福社会ランチと協同して実施した。

実績は別冊資料のとおり(P7)

#### エ 生活支援体制整備事業

多様な生活支援・介護予防サービスの充実、新たな地域資源開発、地域住民や組織のネットワーク化を目的として、既存の小地域会議を基に、地域にある資源や課題を地域の組織や住民と協議し、情報共有を行い、話し合いの場づくり(協議体づくり)を実施した。協議体づくりは、地域共生社会を進めるきっかけになっており、地域住民や専門職が「自分達が住む地域を、これからどのようにしていくか？」等の話し合いを進めることで、プラットフォーム化(環境整備・基盤づくり)を推進している。

##### (ア) 協議体の設置

生活支援コーディネーター(SC)を中心に、地域の現状(資源・課題等)について、地域の組織や住民が話し合える場(協議体)を設置・推進した。

マッピングから地域踏査をして地域の見える化を図り、「災害」を切り口にした話し合いを行い、普段からの地域内での支え合い活動について協議した。また、地域内で接点がない住民及び拠点(移住者など)との、交流のきっかけづくりのイベント等を後方支援した。

##### 協議内容・取り組みの一例

- ・民生委員エリアマップ確認及びハザードマップとの突合
- ・災害時の土砂災害危険箇所や避難体制について
- ・買い物困難者について
- ・担い手について
- ・移住者と地域住民を繋ぐ場づくりの後方支援

##### (コミュニティスペースフード)

##### 協議体や地域活動(マッピング・地域踏査含む)の取り組みの様子



- (イ) 自治会連合会・まちづくり協議会・地区民生委員児童委員協議会定例会の参加  
 定期的に会合に出席し、情報提供・意見交換等を行い、連携・協働の体制づくりに向けた働きかけを行った。  
 ・民生委員児童委員協議会（能美町・沖美町）  
 ・自治会連合会（能美町・沖美町）
- (ウ) 地域の集いの場・地域活動・地域イベントに参加  
 地域の集いや地域活動を通して、地域のアセスメントや地域のキーマンや活動を知る。  
 ・中町パン倶楽部、中町防災ウォーキング、クローバーの会、フウド、鹿川しゃべろう会、喫茶ふなだ、西商店、虹カフェ（認知症カフェ）ふれあいサロン、百歳体操など。
- (エ) 広報周知  
 他法人のSCと協働し、イマコレ通信を発行。SCの周知と、江田島市内の地域課題や地域活動の現状を掲載。年3回発行した。

### 3 在宅福祉事業の実施

#### (1) 介護保険サービス事業

##### ア 居宅介護支援事業（江田島市社協居宅介護支援事業所）

介護支援専門員10名（常勤9名・非常勤1名）により、要介護認定のための訪問調査の受託、居宅サービス計画の作成（ケアプラン）等居宅介護支援事業を実施した。

『新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策について』『新型コロナウイルス感染症に感染した利用者等が発生した場合の取組』等のマニュアルを作成し実施しているが、5類感染症移行後はマニュアルを見直し感染症予防に努めた。

職員の資質向上について、事業所内研修やオンライン研修等を行い、サービスの質の向上と働き方改革に努めた。また、2020年度に作成したマニュアル『新任ケアマネのためのOJT』を活用して新人ケアマネ1名に対しOJT（職場での実践を通じて業務知識を身につける育成手法）を実施し、サービスの質の向上と平準化を図った。

実績は別冊資料のとおり(P8)

##### イ 訪問介護事業（江田島市社協訪問介護事業所）

要介護者に対し、訪問介護員（ヘルパー）が訪問し、入浴や清拭等の身体介護や、掃除・洗濯等の生活援助を提供した。また、24時間定期巡回サービスを実施している事業所から、一部サービス提供を受託した。

事業所内ミーティングでは、法令で定められた必要研修の実施、ヒヤリハットの振り返り、基本的な感染予防対策を行ない、サービスの質の向上と働き方改革に努めた。

訪問介護サービスの依頼は絶え間なくあるが、訪問するヘルパーの不足により、全ての依頼に対応できない状況が続いている。

実績は別冊資料のとおり(P9)

##### ウ 通所介護事業

（江田島市社協のうみ通所介護事業所・江田島市社協おおがき通所介護事業所）

通所により、入浴、食事、歯科衛生士による口腔ケア等、利用者の自立（機能の維持等）を目的としたサービスを提供し、感染BCPに基づき、研修やコミュニケーションを実施し、新型コロナウイルス感染予防対策を継続した。

感染予防を継続しながら利用者に安心して利用していただけるよう、利用者やご家族から感染予防についての問い合わせに対しては、随時説明を実施し、行事等開催を工夫しながらサービスを提供することで利用者の確保に努めた。

また、アフターコロナの対応として、利用者を実施するレクリエーションの内容をコロナ以前に復帰すべく、安全性を考慮しながら検討や企画をおこなった。

実績は別冊資料のとおり(P10)

#### エ 福祉用具貸与及び販売事業（江田島市社協福祉用具貸与事業所）

車椅子・介護用ベッド等の福祉用具貸与や、ポータブルトイレ・入浴補助用品等の特定福祉用具販売を、介護機器販売業者とタイアップして事業を実施した。要介護者の中には、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通所介護や訪問入浴サービスを自粛する方があり、入浴補助用具（シャワーチェア・グリップ・浴槽台）等の注文が増加した。

実績は別冊資料のとおり(P11)

#### （2）「介護予防・日常生活支援総合事業」実施に向けての協力

要支援者（要介護認定で「要支援1」もしくは「要支援2」の認定を受けた高齢者）に対するサービスが市町事業になり、多様なニーズに対するサービス求められるようになったため、利用者が在宅で安心してできるように、以下のサービスを実施した。

ア 訪問介護相当サービス（江田島市社協訪問介護事業所）

イ 通所介護相当サービス（江田島市社協のうみ通所介護事業所）

（江田島市社協おおがき通所介護事業所）

実績は別冊資料のとおり(P9～10)

#### （3）障害福祉サービス事業

ア 計画相談支援・障害児相談支援事業（江田島市障害者生活支援センター）

相談支援専門員3名によりサービス等利用計画(プラン)の作成等を実施した。新型コロナウイルス感染拡大期間は、電話でのモニタリング、玄関先での対応を提案し、感染対策に努めた。

障害児支援では、発達障害があると思われる児童の診断が増加して、児童系の障害福祉サービス利用を希望される方が増加している。前年度から他法人の事業所での相談対応が可能になったため、対象者には事業所を選択できることなど情報提供している。

実績は別冊資料のとおり(P5)

イ 生活介護、就労移行支援、就労定着支援、就労継続支援B型事業

（自立支援センターあおぞら）

##### （ア）福祉事業活動

a 生活介護事業

排せつ・食事等の介護、生産活動その他必要な援助など、常時介護を必要とする利用者に必要なサービスを提供した。

b 就労移行支援事業

一般就労が可能と見込まれる利用者に、就労に必要な知識や能力向上に必要な訓練や、コミュニケーション方法に関してレクチャーを実施。併せて、ハローワーク及び障害者就業・生活支援センター等と連携して、求職活動や職場体験の支援(履歴書作成、面接練習、職場実習等)をおこなった。

利用者について、転居を伴った退所や就労継続支援 B 型への移行等によって、利用者実人数が減少。2023 年度は、一般就労に結び付く利用者はいなかった(就労継続支援 A 型への移行のみ)。

	2022 年度	2023 年度
一般就労実績	2 名	0 名

就労定着率 33% (就職後 6 ヶ月以上定着した率を指す)

主な職場体験・実習先

- ・ひまわりクラブ(就労継続支援 A 型)、ダイソー江田島店、瀬戸内いとなみ舎。

c 就労定着支援

就労移行支援等を利用して、新たに一般就労した利用者の就労の継続を図るため、企業や関係機関等との連絡調整、雇用に伴う問題に関する相談や指導等の支援を行った。現在 4 名に対して就労定着支援を行っている。

	2022 年度事業開始時からの総利用者数	2023 年度末時点の利用者数(就労継続者)
就労定着者	6 名	4 名

就労定着率 67%

d 就労継続支援 B 型事業

一般就労が困難な利用者に、生産活動の提供、日常生活や就労に必要な知識及び能力の向上のために必要なサービスを提供した。

(イ) 就労支援活動

灯籠作り、貝殻通し、空缶回収、施設外就労、その他の作業を実施した。そのうち、施設外就労(江田島市役所・個人宅等の清掃活動、農園作業、出店行事)は、下記の 2 点を目的としている。

- 地域で困りごとに対して直接役立つことで、利用者の自己肯定感向上。
- 地域住民に対して、障害のある方への関心・理解を深めていただく。

(ウ) 施設外活動等

a あおぞら会

利用者の普段の息抜きや社会生活力を高める事を目的に、月/1 回 社会体験の場を設けている。

また、江田島市保健医療課・食生活改善推進員の協力による調理実習や、江田島シーサポートの協力によるユニバーサル sup カヌー体験会を、新たに盛り込んだ。

b あおぞら絆クラブ

利用者がスポーツを通じた余暇活動として、月/1 回実施しており、企画・開催は利用者が主体的におこなっている。

- ・これまで実施した内容：フットベースボール、卓球(県障害者卓球大会に出場)

(エ) 活動の様子



出店行事



あおぞら会 調理実習



あおぞら絆クラブ  
卓球

実績は別冊資料のとおり(P12)

ウ 居宅介護事業(江田島市社協訪問介護事業所)

障がい者の居宅において、ヘルパーが入浴、排せつ等の身体介護、調理、洗濯及び掃除等の家事援助、相談及び助言等の援助を実施した。

事業所内ミーティングでは、個人情報やプライバシー保護の重要性、ヘルパーによる支援の差を解消するため援助内容の統一について検討した。

実績は別冊資料のとおり(P9)

エ 日中一時支援事業(江田島市社協おおがき通所介護事業所)

通所により、入浴、食事提供、機能訓練等を必要とする障がい者等に対してサービスを提供した。

実績は別冊資料のとおり(P10)

(4) 江田島市老人福祉施設等連絡協議会の事務局としての機能強化

連絡協議会の事務局として会員相互の連携・人材確保・研修等を実施することはもとより、社協が「地域包括ケア体制」の中核組織としての機能を担えるよう機能強化を図るため、下記の会議及び研修を実施した。

ア 総会...令和4年度実績報告及び令和5年度事業計画について協議した。

(5/16)

イ 自立支援介護研修...前年度に引き続き、江田島市の介護力を向上させるための研修を実施した。(9/5, 10/17, 11/14, 11/28, 12/12, 3/5)

ウ 江田島市ケアマネジャー連絡協議会総会及び研修

(ア) 総会...令和4年度実績報告及び令和5年度事業計画について協議した。

併せて権利擁護についての研修実施。(7/4)

(イ) 主任介護支援専門員研修...法定外研修の実施。(9/4, 11/17)

4 その他の事業

(1) 貸付事業の実施

ア 生活福祉資金の貸付

低所得世帯の自立更生を促進するため、必要な資金を貸し付けた。

年度当初貸付	新規貸付	償還免除	償還終了	2024年3月末 合計
6件	0件	0件	0件	6件

イ 緊急小口資金等の特例貸付

コロナ禍の影響を受け、収入減・失業となった生活困窮者に対し、令和4年9月末まで緊急小口資金や緊急総合資金を貸し付けた。

今後、借受世帯に対して償還を促していくと共に、世帯状況に応じた生活改善に向けてのフォローアップ支援や、状況によっては償還免除・猶予の支援を行う。

ウ 緊急一時資金の貸付け事業

低所得世帯に対し、緊急に必要な資金を貸し付けた。

江田島	能美	沖美	大柿	合計
2件	2件	0件	3件	7件

(前年度 9件)

(2) 福祉人材育成

ア 社会福祉士等養成のための実習(地域総合型学習等)

江田島市に長期滞在しながら、社会福祉士として必要な知識と技術を総合的に体得するための現場実習指導を実施した。

実習生：川崎医療福祉大学 医療福祉学科4年生 2名

広島国際大学 医療福祉学科3年生 1名

期 間：2023年8月16日(水)～9月22日(金)

宿舎は、能美町中町地区の「自然体験トカランド」及び「NORA」の民宿に依頼。

対象地域：能美町中町地区 他

実習内容：実習の心構え・マナー及び江田島市内の取り組みを学習

高齢者・障がい者施設訪問及び専門職ヘインタビュー

相談支援実習(インテーク～アセスメント～プランニングまで)

地域実習：(主に中町地区)

- ・地域踏査、インタビュー、マッピング等から地域アセスメント
- ・個別事例をアセスメントして生活課題を抽出
- ・個別支援～地域支援を交えた地域生活支援の展開・考察
- ・実習報告会：実習まとめ報告

現場実習の様子



イ 中学生の職場体験実習(キャリアスタートウィーク)

前年度と同様、生徒からの実習希望は無かった。


(3) フォローアップ支援等事業

生活福祉資金(コロナ特例貸付)を借り受けた後、現在も続くコロナウイルス感染症の影響により生活に困窮されている世帯の状況を把握し、償還を促すとともに、生活改善にむけて社協のソーシャルワーク機能を発揮したフォローアップ支援を行う。

江田島市社協フォローアップ支援内容（借受人 102名）

区分（ ）	人数	具体的な支援内容
A区分	1名	償還免除に向けて申請書類作成支援（非課税世帯）
B区分	36名	順次電話連絡中

（ ）広島県社協が指定する介入の優先度

区分	目 安	優先度
A	コロナ特例貸付をすべて借入（緊急&総合） 償還免除、償還猶予、償還手続き、全て無し 償還が連続3回以上無し	高  低
B	コロナ特例貸付を借入（緊急 or 総合） 償還免除、償還猶予、償還手続き、全て無し 償還が概ね3回以上無し	
C	コロナ特例貸付を借入（緊急 or 総合） 償還免除申請 or 償還猶予申請 あり	
D	コロナ特例貸付を借入（緊急 or 総合） 償還中	

2023年度

事業報告書

別冊資料

期間：自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

社会福祉法人 江田島市社会福祉協議会



## 2023年度 権利擁護センターえたじま事業実績

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

### 1 成年後見制度に関する相談件数

区分	認知症 高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	計
問い合わせ 相談	50	4	21	12	87

(前年度65)

### 2 福祉サービス利用援助事業(かけはし)に関する相談件数

区分	認知症 高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	計
問い合わせ 相談	23	2	11	0	36

(前年度100)

### 3 法人後見事業利用者支援件数

区分	認知症 高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	任意後見	計
利用者数(人)	10	4	4	4	22
延件数(回)	226	149	120	162	657

(前年度528)

### 4 福祉サービス利用援助事業(かけはし)利用者支援件数

区分	認知症 高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	計
利用者数(人)	26	24	15	1	66
延件数(回)	1,078	1,331	748	18	3,175

(前年度3,612)

2023年度 成年後見・かけはし受任件数の推移

(各年度3月末現在の件数)

種別	項目	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	2019	2020	2021	2022	2023	合計
法定後見	年度当初受任件数	0	1	3	6	9	10	10	16	17	17	18	18	15	14	10	11	10	10	—
	新規受任件数	1	2	4	4	2	4	8	4	2	2	4	2	4	0	5	2	3	7	60
	終了件数	0	0	1	1	1	4	2	3	2	1	4	5	5	4	4	3	3	2	45
	年度未受任件数	1	3	6	9	10	10	16	17	17	18	18	15	14	10	11	10	10	15	—
任意後見	年度当初契約件数	0	0	0	0	1	1	2	3	3	4	4	4	4	3	4	4	4	4	—
	新規契約件数	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5
	終了件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	年度未契約件数	0	0	0	1	1	2	3	3	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	—
	内発動者数(再掲)															1	1	1	1	—
かけはし	年度当初契約件数	1	1	2	6	13	18	34	36	45	54	67	73	70	67	65	64	66	71	—
	新規契約件数	1	1	4	8	8	19	13	20	19	21	18	10	11	6	13	9	14	9	204
	終了件数	0	0	0	1	3	3	11	11	10	8	12	13	14	8	14	7	9	14	138
	年度未契約件数	1	2	6	13	18	34	36	45	54	67	73	70	67	65	64	66	71	66	—

## 2023年度 しおかぜネット（オール広島ささえあいネット）事業実績

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日  
単位：件

	依頼者数		性別依頼者数		依頼総件数		町別依頼件数										内容別依頼件数										活動実績			
	男性	女性	男性	女性	江田島	能美	沖美	大柿	掃除	買い物	調理	洗濯	話し相手	見守り	外出付添 通院付添	草取り	ゴミ捨て	その他	活動	お断り	保留	他								
4月	49	37	12	37	47	23	16	38	48	10	1	8	15	1	6	1	23	11	113	4	0	7								
5月	56	43	13	43	57	35	16	39	49	8	5	9	16	0	12	4	36	8	133	1	2	11								
6月	53	40	13	40	55	30	14	37	51	8	1	8	18	0	8	4	34	4	130	4	0	2								
7月	47	35	12	35	45	30	15	31	42	6	0	7	17	1	8	5	33	2	107	4	0	10								
8月	41	32	9	32	46	29	17	18	46	6	3	10	9	0	6	3	26	1	103	0	0	7								
9月	45	32	13	32	38	26	16	26	46	4	2	4	9	0	6	4	27	4	99	4	0	3								
10月	47	35	12	35	53	20	16	26	50	5	2	4	11	0	9	3	28	3	102	0	0	13								
11月	41	34	7	34	43	17	13	26	47	3	2	5	5	0	5	0	28	4	89	2	0	8								
12月	44	33	11	33	38	25	17	22	46	5	2	4	6	0	6	2	26	5	93	4	1	4								
1月	36	25	11	25	37	17	10	18	34	3	2	4	1	0	5	2	28	3	78	1	0	3								
2月	32	23	9	23	32	18	11	17	29	3	2	4	0	0	3	1	33	3	74	2	0	2								
3月	31	21	10	21	28	17	12	18	29	4	2	7	2	0	3	0	26	2	71	0	0	4								
合計	522	390	132	390	519	287	173	316	517	65	24	74	109	2	77	29	348	50	1,192	26	3	74								

(前年度 依頼総件数 1,889)

(前年度 しおかぜ活動実績 1,686)

## 2023年度 江田島市買い物支援事業実績

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

販売業者	江田島市社会福祉協議会											全域合計			
	池田商店						浜西ストア中町店						後河内 ストア		
	秋月	小用	鷺部	大須	幸ノ浦	宮ノ原	柿浦	深江(大附)	沖						
販売地区															前年度
稼働日数 (単位:日)	90	90	90	50	50	50	44	44	44	45		553		543	
延べ来客者数 (単位:人)	969	1,127	223	231	135	1,311	212	99	1,969	6,276			7,850		
平均来客者数 (単位:人/日)	11	13	2	5	3	26	5	2	44	14					
売上 (単位:円)	1,207,552	2,007,872	347,377	331,722	235,168	1,339,473	229,290	98,494	4,209,877	10,006,825			12,552,048		
平均客単価 (単位:円/日)	1,246	1,782	1,558	1,436	1,742	1,022	1,082	995	2,138	1,594			1,599		

# 2023年度 江田島市障害者生活支援センター事業実績

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

## 1 障害者相談支援事業（市委託事業）実績

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
障害者	85	79	96	89	96	104	102	89	83	88	90	102	1,103
障害児	5	8	11	7	10	11	7	11	11	10	13	17	121
合計	90	87	107	96	106	115	109	100	94	98	103	119	1,224

前年度 1,236

支援内容	福祉サービスの利用等	障害や病状の理解	健康医療	不安解消 情緒安定	保育教育	家族関係 人間関係	会計・経済	生活技術	就労	社会参加 余暇活動	権利擁護	その他	計
件数	381	161	720	674	78	314	477	825	205	591	8	0	4,434

前年度 5,365

### （主催講座・派遣等）

ピアカウンセラー養成講座（ぴあサポートサロン，ピース）11回

ピアカウンセラー養成講座（ばすてるの会）13回

社会生活力を高める講座 4回

理解促進研修・啓発事業 2回

障害支援区分認定調査 25件（江田島市14件、江田島市外11件）

## 2 計画相談支援・障害児相談支援事業実績

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
障害者	新規	4	0	2	0	0	1	1	0	1	0	0	9	
	更新	9	7	6	6	6	8	6	1	7	3	11	77	
	モニタリング	21	27	18	28	20	18	25	26	18	22	22	16	261
	小計	34	34	26	34	26	26	32	28	25	26	33	23	347
障害児	新規	2	0	2	0	1	1	1	0	1	0	0	8	
	更新	11	1	7	0	1	4	4	1	3	3	3	40	
	モニタリング	2	2	4	2	4	9	3	5	1	2	4	2	40
	小計	15	3	13	2	6	14	8	6	5	5	7	4	88
合計	49	37	39	36	32	40	40	34	30	31	40	27	435	

前年度 418

### （年間加算回数）

単位：回

加算名	初回	入院時情報連携	退院退所	居宅連携	医療連携	集中支援加算
請求数	17	2	0	0	0	10
加算名	会議実施	サービス提供時モニタリング	行動障害支援体制	精神障害者支援体制	医ケア児支援体制	主任相談支援専門員配置
請求数	5	414	424	424	424	424

# 2023年度 暮らしサポートセンターえたじま事業実績

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

## 1 新規相談件数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代～	不明	受付 総数
件数	0	1	5	2	5	29	4	46

( 前年度 51 )

## 2 新規相談経路

	本人 来所	本人 電話	家族 来所	家族 電話	関係機関 から連絡	自立相談 支援機関 が把握	計
件数	6	12	0	4	24	0	46

## 3 新規相談内容（複数回答）

	病気 健康 障害 介護	収入 生活費	債務 借金	仕事 就職	その他	計
件数	20	34	42	12	36	144

## 4 支援方法（新規・継続）

	電話相談 ・メール 連絡	訪問 同行支援	面談	支援調整会議 以外の会議	他機関と 電話連絡 協議 会議	計
件数	630	350	125	13	663	1,781

## 5 相談結果（新規）

	情報提供相談対 応のみで終了	他制度・他機関 へつなぎ	本人未同意 同意に向け取組む	継続支援	プラン作成	計
件数	12	9	11	13	1	46

## 6 就労実績（相談を受け付け，プランの有無に関わらない）

	就労者数
件数	11

## 7 食料提供実績（ 延べ人数 ）

	江田島町	大柿町	沖美町	能美町	計
件数	18	15	6	4	43

# 2023年度 地域包括支援センターブランチ事業実績

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

月	相談実績等					身体状況別相談実人数				世帯状況別相談実人数				初回相談経路別相談実人数						
	開所 日数	相談 実人数	相談 延人数	訪問 実日数	訪問 実回数	寝たきり	認知症	虚弱	その他	計	独居	高齢者 世帯	その他 の世帯	計	本人	家族	民生 委員	関係 機関	その他	計
4月	20	27	67	14	36	0	10	0	17	27	19	1	7	27	0	3	6	15	3	27
5月	20	20	139	17	45	0	5	1	14	20	13	4	3	20	1	2	10	5	2	20
6月	22	20	92	18	32	0	9	0	11	20	16	2	2	20	0	2	5	10	3	20
7月	20	19	99	20	37	0	7	0	12	19	9	3	7	19	1	5	4	6	3	19
8月	23	11	70	16	28	0	3	0	8	11	8	2	1	11	0	0	4	7	0	11
9月	20	12	47	13	21	0	4	0	8	12	8	2	2	12	0	3	3	6	0	12
10月	21	15	55	13	25	0	5	2	8	15	10	2	3	15	1	3	9	2	0	15
11月	20	21	70	15	33	0	7	10	4	21	14	3	4	21	1	1	7	10	2	21
12月	19	23	62	14	27	0	5	12	6	23	17	3	3	23	0	1	6	14	2	23
1月	19	18	55	12	21	0	9	6	3	18	10	3	5	18	0	3	7	7	1	18
2月	19	6	23	6	6	0	1	5	0	6	4	1	1	6	0	2	3	0	1	6
3月	20	10	27	7	10	0	0	10	0	10	4	5	1	10	1	2	7	0	0	10
合計	243	202	806	165	321	0	65	46	91	202	132	31	39	202	5	27	71	82	17	202

(前年度 238)

## 2023年度 江田島市社協居宅介護支援事業実績

### 1 介護度別利用実人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
要支援1	14	15	14	13	15	16	16	14	15	14	13	12	171	4.6%
要支援2	16	16	20	22	22	23	22	23	22	22	22	27	257	7.0%
要介護1	101	94	97	94	95	88	87	88	89	82	83	85	1,083	29.3%
要介護2	77	74	76	79	78	74	72	75	68	73	75	72	893	24.2%
要介護3	53	55	53	53	55	58	58	54	58	52	58	55	662	17.9%
要介護4	37	36	38	37	35	34	36	41	38	41	39	36	448	12.1%
要介護5	11	11	11	12	13	13	18	15	15	17	23	21	180	4.9%
計	309	301	309	310	313	306	309	310	305	301	313	308	3,694	100%

月平均利用実人数 307.8 人 介護支援専門員(CM) 10名 30.8 人/CM (前年度 3,911)

### 2 介護報酬算定関係

(1) 算定件数(居宅 で算定)

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
件数	294	285.5	292	293.5	294.5	286.5	290.0	284.5	286.5	283.0	295.5	288.5	289.5

居宅 は、CM1人当たり40件未満/月、要支援1・2は1件当たり0.5件換算を要件とする。

(2) 加算

単位：回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初回	3	6	5	7	10	4	11	7	3	5	10	5	76
退院退所 イ (カンファ無)	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	5
退院退所 ロ (カンファ有)	5	0	2	0	1	0	2	3	4	1	4	1	23
退院退所 イ (カンファ無)	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
退院退所 ロ (カンファ有)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退院退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院情報連携	6	3	2	1	2	1	1	1	2	2	1	2	24
入院情報連携	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	4
ターミナルケア マネジメント	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時等居宅 カンファレンス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通院時情報連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

**特定事業所**

主任CMを1人以上配置，利用者情報等伝達等の会議を定期的開催，包括等実施の事例検討会等参加，24時間連絡体制と利用者等の相談対応体制確保，CM1人当たり利用者平均件数40件未満，等12項目の要件を満たすことで算定できる加算

### 3 要介護認定調査

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
認定調査実施件数	16	19	17	13	12	14	16	20	22	12	16	8	185

### 4 新規相談・一般相談等の実人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	4	10	7	14	8	10	12	10	9	16	7	13	120

## 2023年度 江田島市社協訪問介護事業実績

### 1 介護保険サービス

#### (1) 介護度別利用実人数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
総合事業 介護保険	要支援1	14	15	15	13	13	13	12	10	11	11	11	10	148	11.9%
	要支援2	17	17	17	17	17	17	14	15	14	13	12	13	183	14.8%
	要介護1	32	32	34	29	29	31	32	30	27	25	24	23	348	28.1%
	要介護2	22	22	23	24	22	23	23	21	23	27	28	27	285	23.0%
	要介護3	12	13	13	16	18	19	17	15	15	11	11	10	170	13.7%
	要介護4	6	6	7	5	5	4	5	6	5	4	4	3	60	4.8%
	要介護5	3	3	4	3	3	3	3	3	4	4	6	6	45	3.6%
計	106	108	113	107	107	110	106	100	99	95	96	92	1,239	100%	

月平均利用実人数 103.3 人

(前年度 1,456)

#### (2) 介護度別利用延べ回数

単位：回

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
総合事業 介護保険	要支援1	68	64	77	59	64	57	55	49	50	51	54	46	694	6.4%
	要支援2	81	89	89	83	88	88	73	86	73	62	63	67	942	8.7%
	要介護1	296	337	334	283	302	280	308	289	261	231	221	223	3,365	31.2%
	要介護2	211	240	238	216	197	186	162	158	168	219	211	221	2,427	22.5%
	要介護3	108	124	133	184	151	200	156	144	130	95	93	94	1,612	14.9%
	要介護4	100	88	96	84	78	64	83	86	86	83	73	51	972	9.0%
	要介護5	46	49	48	47	47	44	47	46	103	120	92	92	781	7.2%
計	910	991	1,015	956	927	919	884	858	871	861	807	794	10,793	100%	

月平均利用延べ件数 899 回

(前年度 12,455)

### 2 障害福祉サービス

#### (1) 利用実人数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居宅介護	21	19	19	18	19	18	18	19	17	18	18	18	18	222
合計	21	19	19	18	19	18	18	19	17	18	18	18	18	222

月平均利用実人数 18.5 人

(前年度 207)

#### (2) 利用延べ回数

単位：回

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居宅介護	122	133	127	129	141	129	136	133	136	142	134	134	134	1,596
合計	122	133	127	129	141	129	136	133	136	142	134	134	134	1,596

月平均利用延べ件数 133.0 回

(前年度 1,348)

### 3 委託(他法人が提供する24時間定期巡回サービスへの応援)

#### 応援訪問回数

単位：回

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
江能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉田	4	5	4	4	5	3	4	5	4	4	4	4	4	50
合計	4	5	4	4	5	3	4	5	4	4	4	4	4	50

月平均応援訪問回数 4.2 回

(前年度 74)

## 2023年度 江田島市社協通所介護事業実績

### 1 のうみ通所介護事業所

#### (1) 介護度別利用者実人数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
総合事業	要支援 1	6	6	6	6	7	8	6	6	6	7	8	6	78	10.4%
	要支援 2	14	14	14	14	14	17	18	20	16	15	15	15	186	24.9%
介護保険	要介護 1	14	14	13	13	11	9	11	11	13	11	11	11	142	19.0%
	要介護 2	13	13	14	16	12	12	13	12	10	12	14	13	154	20.6%
	要介護 3	10	9	8	9	9	10	10	9	13	13	12	8	120	16.0%
	要介護 4	1	2	2	2	3	3	4	7	7	6	6	6	49	6.6%
	要介護 5	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3	2	4	19	2.5%
計		59	59	58	61	57	60	63	66	67	67	68	63	748	100%

月平均利用実人数 62.3 人 (前年度 942)

#### (2) 介護度別利用延べ人数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
総合事業	要支援 1	23	22	25	23	24	27	21	23	23	20	25	23	279	5.3%
	要支援 2	96	98	111	98	100	111	120	114	94	108	109	110	1,269	23.9%
介護保険	要介護 1	100	108	113	113	98	68	80	71	84	68	73	82	1,058	20.0%
	要介護 2	89	107	113	117	101	115	102	117	75	86	108	112	1,242	23.4%
	要介護 3	67	52	50	65	78	94	70	77	115	102	83	53	906	17.1%
	要介護 4	9	14	21	22	33	34	47	64	63	49	53	54	463	8.7%
	要介護 5	4	3	4	4	4	4	4	3	15	21	6	12	84	1.6%
計		388	404	437	442	438	453	444	469	469	454	457	446	5,301	100%

月平均利用延べ人数 441.8 人 (前年度 6587)

### 2 おおがき通所介護事業所

#### (1) 介護度別利用実人数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
総合事業	要支援 1	6	5	6	6	5	5	5	5	5	4	4	4	60	7.4%
	要支援 2	6	7	7	6	7	7	6	6	6	5	5	5	73	9.0%
介護保険	要介護 1	23	22	23	22	22	20	20	20	20	20	21	22	255	31.5%
	要介護 2	14	13	13	13	15	17	16	17	16	14	11	11	170	20.9%
	要介護 3	16	16	16	16	11	12	13	15	13	11	11	12	162	20.0%
	要介護 4	4	4	3	4	5	4	3	2	3	4	4	4	44	5.4%
	要介護 5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	5.9%
計		73	71	72	71	69	69	67	69	67	62	60	62	812	100%

月平均利用実人数 67.7 人 (前年度 850)

#### (2) 介護度別利用延べ人数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
総合事業	要支援 1	22	20	21	23	23	17	22	22	18	16	15	14	233	4.0%
	要支援 2	42	43	45	40	40	48	41	37	38	30	34	35	473	8.3%
介護保険	要介護 1	135	142	157	153	139	130	137	129	133	141	146	153	1,695	29.8%
	要介護 2	109	98	107	101	116	125	120	116	101	96	98	85	1,272	22.4%
	要介護 3	144	132	137	122	99	93	99	107	92	90	85	102	1,302	22.9%
	要介護 4	28	23	20	22	22	13	13	7	7	7	24	32	218	3.8%
	要介護 5	42	37	43	43	41	41	42	43	38	39	42	42	493	8.7%
計		522	495	530	504	480	467	474	461	427	419	444	463	5,686	100%

月平均利用延べ人数 473.8 人 (前年度 6,202)

#### (3) 障害者日中一時支援

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者		7	7	9	10	10	7	8	12	13	11	10	10	114

月平均利用延べ人数 9.5 人 (前年度 166)

## 2023年度 江田島市社協福祉用具貸与事業実績

### 1 福祉用具貸与事業実績

#### (1) 介護度別利用実人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
要支援1	39	42	45	49	46	48	45	48	48	52	54	53	569	12.0%
要支援2	67	63	64	60	62	68	61	60	61	58	58	55	737	15.6%
要介護1	92	92	98	102	103	104	104	98	102	95	96	100	1,186	25.0%
要介護2	90	86	92	89	90	93	86	87	87	90	89	82	1,061	22.4%
要介護3	56	58	54	59	53	55	52	55	53	48	53	57	653	13.8%
要介護4	34	33	31	30	30	31	29	32	31	28	28	27	364	7.7%
要介護5	8	10	13	13	11	14	14	15	15	17	18	17	165	3.4%
計	386	384	397	402	395	413	391	395	397	388	396	391	4,735	100%

月平均利用実人数 394.6 人

(前年度 4,706)

#### (2) 福祉用具別利用実績

単位：台

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
車椅子	76	75	77	75	73	77	78	79	86	81	81	79	937	8.6%
特殊寝台	106	110	116	119	110	111	119	124	118	114	116	114	1,377	12.6%
床ずれ防止用具	23	24	24	23	23	23	25	24	27	24	22	20	282	2.7%
体位変換器	7	4	3	4	4	4	7	6	8	8	9	8	72	0.8%
手すり	478	468	480	455	466	500	533	530	543	514	545	545	6,057	39.8%
スロープ	147	147	136	156	149	162	158	160	160	153	144	141	1,813	15.2%
歩行補助関連	216	205	219	222	224	228	235	226	229	225	230	223	2,682	18.3%
徘徊感知機器	3	3	3	3	2	2	2	3	3	2	2	2	30	0.8%
移動用リフト	10	11	10	12	11	10	10	9	9	8	8	9	117	1.2%
計	1,066	1,047	1,068	1,069	1,062	1,117	1,167	1,161	1,183	1,129	1,157	1,141	13,367	100%

(前年度 12,530)

#### (3) 介護保険適用外福祉用具利用実人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	38	38	40	37	37	37	34	36	37	34	35	34	437

月平均利用実人数 36.42 人

(前年度 425)

#### (4) 介護保険適用外福祉用具別利用実績

単位：台

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
車椅子	2	2	3	3	4	6	5	4	5	4	4	4	46	6.8%
特殊寝台	35	35	36	33	32	31	28	31	31	29	30	30	381	56.0%
その他	20	23	21	20	20	19	16	19	21	27	24	23	253	37.2%
計	57	60	60	56	56	56	49	54	57	60	58	57	680	100%

(前年度 637)

### 2 特定福祉用具販売事業実績

	実人数	シャワー チェア	ボ-カ トル	浴槽 手すり	浴槽台	バス ボ-ド	補高 便座	簡易 トイレ	すのこ	計
要支援1	16	9	3	5	2	1	1	0	0	21
要支援2	9	6	2	3	3	2	3	0	0	19
要介護1	25	15	5	5	4	0	0	0	0	29
要介護2	15	7	5	0	2	2	0	0	0	16
要介護3	12	8	5	5	1	2	0	0	0	21
要介護4	12	4	8	4	1	0	2	0	0	19
要介護5	3	5	1	0	0	0	0	0	0	6
合計	92	54	29	22	13	7	6	0	0	131

(前年度 129)

## 2023年度 自立支援センターあおぞら事業実績

### 1 福祉事業活動（障害福祉サービス）

#### （1）サービス別利用者実人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
生活介護	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
就労移行支援	6	6	6	5	3	3	4	4	3	3	3	4	50
就労定着支援	3	3	3	3	3	3	5	5	5	5	5	5	48
就労継続B型	29	27	27	29	28	29	28	28	32	30	30	31	348
計	44	42	42	43	40	41	43	43	46	44	44	46	518

（前年度：475）

#### （2）生活介護サービス利用者延べ人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	割合
区分4	35	35	38	33	36	35	40	36	16	16	16	17	353	26.0%
区分5	38	38	42	40	44	40	43	37	37	38	37	36	470	34.6%
区分6	38	38	42	40	44	40	43	38	55	55	49	53	535	39.4%
計	111	111	122	113	124	115	126	111	108	109	102	106	1,358	100%

月平均利用延べ人数 113.2 人

（前年度：1,363）

#### （3）就労移行支援サービス利用者延べ人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者	72	72	94	45	38	30	48	69	61	57	55	57	698

月平均利用延べ人数 58.2 人

（前年度：1,029）

#### （4）就労継続支援B型サービス利用者延べ人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者	408	405	430	420	469	374	500	506	466	465	488	500	5,431

月平均利用延べ人数 452.6 人

（前年度 4,865）

### 2 就労支援活動

	2022年度実績	2023年度作業実績
灯籠作り	売上本数 15,224本	売上本数 16,495本
貝殻通し	通し本数 45,170本	通し本数 15,000本
空缶回収	回収量 3,871kg	回収量 2,117kg（年度途中での回収）
施設外就労	本庁掃除 98回，農園作業 81回	本庁掃除 96回，農園作業 80回
その他	靴下端切れマット製作販売，銀杏販売，大柿老人福祉センター・桂浜温泉館常設出店，いりこ選別作業，清掃作業	出店（常設出店，イベント出店）いりこ選別作業，清掃作業（洗車・片付け・草刈り等），オレンジボンづくり（委託），小物づくり（靴下端切れマット製作，苦難除けづくり，紙布コースター等），農作物販売（ほうれん草・干し柿・銀杏等）